



『物理学だけじゃない物理学科での学び』

Q1： この学科に入学した理由は何ですか？

高校物理を勉強した時に楽しかったからです。当時はなりたい職業が決まっておらず、物理学科に入ってほんとにいいのか悩んだのですが、高校の先生から「物理を学んだことをそのまま活かせるのは研究職とか教授とかの一部だけだけど、難しいことに挑戦することや論理的に考える力は他の仕事でもきっと活かせるから大丈夫」とアドバイス頂き、入学することを決めました。



Q2： 大学や授業の雰囲気はどんな感じですか？

理学科の人数はそこまで多くなく、親しくなりやすいので友達にも恵まれて楽しく過ごしています。あと、キャンパスにキレイな建物が多いです。

印象に残っている授業は『物理学概論』です。この授業はいろんな分野の先生が来て、素粒子やブラックホールなどのザ・物理な話から実際に使われている物理の実用例みたいな話までほんとに様々な話を聞くことができ、楽しかったです。

また、『情報科学概論』の授業でプログラミングも学ぶことができます。短いプログラムでも人の手ではできないような大量の計算が簡単に行えるところが楽しく、将来 IT 系の仕事に就くことも考えています。もしくは物理学科の JABEE 認定カリキュラムで技術士の資格を取り、それを活かせる仕事、たとえば電子レンジやマイクロチップなどの家電製品や精密機器の開発に携わる仕事に就きたいと考えています。

Q3： 授業以外の時間は何をしていますか？



授業以外では卓球部と少林寺拳法部に入っていて、水曜の放課後と土曜の午後は卓球、月曜の放課後と土曜の午前は少林寺拳法の活動をしています。部活に入ると他学科の友達をつくることのできるのにおすすめです。他の日の放課後は、授業課題の合間を縫ってピザ屋さんなどでアルバイトもしています。

